

1 白色ワセリン

2 純度試験(3)の項を次のように改める。

3 純度試験

4 (3) 多環芳香族炭化水素 本品1.0 gを、あらかじめ吸収
5 スペクトル用ジメチルスルホキシド10 mLずつで2回振り混
6 ぜた吸収スペクトル用ヘキサン50 mLに溶かす。この液を潤
7 滑仕上げされていないすりガラスパーツ(留め具、栓)が付い
8 た分液漏斗に移す。この分液漏斗に吸収スペクトル用ジメチ
9 ルスルホキシド20 mLを加え、1分間激しく振り混ぜた後、
10 透明な二層が形成されるまで放置する。下層を別の分液漏斗
11 に移し、更に吸収スペクトル用ジメチルスルホキシド20 mL
12 を加えて抽出を繰り返す。各抽出操作で得られた下層を合わ
13 せ、吸収スペクトル用ヘキサン20 mLと1分間激しく振り混
14 ぜる。透明な二層が形成されるまで放置した後、下層を分離
15 し、吸収スペクトル用ジメチルスルホキシドを加えて正確に
16 50 mLとし、試料溶液とする。この液につき、層長1 cmで波
17 長265 ～ 420 nmの吸光度を測定する。対照液には、吸収ス
18 ペクトル用ヘキサン25 mL及び吸収スペクトル用ジメチルス
19 ルホキシド10 mLを1分間激しく振り混ぜた後、透明な二層
20 が形成されるまで放置して得られた下層を用いる。別にナフ
21 タレン6.0 mgを吸収スペクトル用ジメチルスルホキシドに
22 溶かし、正確に100 mLとする。この液10 mLを正確に量り、
23 吸収スペクトル用ジメチルスルホキシドを加え、正確に100
24 mLとし、標準溶液とする。紫外可視吸光度測定法 (2.24) に
25 より標準溶液につき、層長1 cmで波長278 nmにおける吸光
26 度を測定し、試料溶液につき波長265 ～ 420 nmにおける吸
27 収スペクトルを測定するとき、試料溶液の最大吸光度は、
28 標準溶液の波長278 nmにおける吸光度の1/4を超えない。

29

30